

## 59 東京法学院祝捷忘年大会

〔『法学新報』第四五号 明治二十七年十二月二十九日〕

## ○法学院祝捷忘年大会

は本月十六日午後一時より法学院構内に開会せり菊池武夫奥田  
義人花井卓藏卜部喜太郎坂本武治外数氏發起人たり来会者は講  
師伊藤悌治馬場愿治田島錦治中村元嘉岡松參太郎高根義人菊池  
武夫高橋捨六朝倉外茂鐵奥田義人及岡田朝太郎氏等の外院生徒  
を合せて無慮一千余名に達せり此日門前には大國旗を交叉し構  
内には各國の旗章を翻へし中央に演説壇を設け別に劍舞席と奏  
樂場とを供へて此会の余興を添へ樂隊の君か代を吹奏し終るや

奥田義人氏は演壇に進み簡単に開会の趣意を述べ直に最も謹厳に 天皇陛下万歳を三唱し会員総起立を為し之に和す其声勇壮にして天地為めに動くか如く忠君愛国の至誠を表して余あり次て花井高橋西村高根等外数氏の演説ありそれより薩摩琵琶及劍舞の余興と共に酒宴を開く千余の会員皆十二分の興を尽し黄昏に及び再ひ 天皇陛下の万歳を唱へ楽隊の奏樂に送られて思ひ／＼に解散せしは近頃の一大快事也